

いまの横浜



建設現場（平成27年）

**建設工事の
騒音・振動対策**
騒音・振動が軽減された建設機械を「低騒音型・低振動型建設機械」として国で指定しています。生活環境を保全すべき地域で行う工事では、この機械の使用を推進しています。



きれいになった空
工場・事業場からの煙に含まれる有害物質の量は規制・指導を進めてきた結果、大幅に削減されました。一方で、光化学スモッグは高気温で日射が強い日に発生しやすくなっています。



みなとみらい（平成25年）



低公害車等の普及

自動車の排出ガス規制により、車から排出される有害物質は減っています。
FCVは、水素を燃料として発生する電気でも走り、有害な排ガスを一切出さないクリーンな次世代自動車です。

きれいになった川
下水道が整備されるようになり、生活排水や工場排水が直接川に流れこまなくなったため、川の水はきれいになり魚もたくさんすむようになりました。

再生可能エネルギー

地球温暖化対策の一環として風力発電事業を進めています。
みなとみらい地区からも見える風力発電装置の名前はハマウィングです



FCV（平成27年）



帷子川（平成27年）



ハマウィング（平成27年）